



Press Release

ロングリーチグループ

株式会社ライトワークスによる株式会社マネジメントベースの株式取得について

【東京 / 香港 2026 年 9 月 16 日】独立系投資会社ロングリーチグループ（以下、ロングリーチ）の投資先である株式会社ライトワークス（以下、ライトワークス）は、株式会社マネジメントベース（以下、MB 社）の全株式の取得に向けて 8 月 14 日に株式譲渡契約を締結しました。本件はロングリーチによる投資以降、堅調に推移してきたライトワークスの業績を背景に生まれた借入余力を主な原資とし、ロングリーチが運営する 4 号ファンドからの追加出資と組み合わせて実施されます。なお、本株式譲渡契約に基づく株式取得の実行は、2026 年 10 月中旬に完了する予定です。

MB 社は、採用適性検査・能力検査、360 度多面評価、組織診断等の各種アセスメントサービスを通じて、企業の採用・配置・評価をはじめとする人事領域の意思決定を支援しています。長年にわたり蓄積してきたアセスメントに関する知見やノウハウを強みとし、大手企業から中小企業、官公庁・地方自治体まで幅広い顧客基盤を有しています。

一方、ライトワークスは、企業の人材育成・学習管理を支援する企業向け HCM (Human Capital Management: 人的資本管理) プラットフォーム「Careership」を提供しています。これまで、LMS (Learning Management System: 企業内研修や学習コンテンツの配信、受講管理、学習履歴の可視化などを行うシステム) を主力機能として、スキル管理等の HCM システム・サービスを展開してきました。今後は、ライトワークスは、従来の人材開発を中心とする事業領域から、人材採用、人材開発、人材リテンションまで、従業員のタレントライフサイクル全体を一気通貫で支援する「タレントライフサイクルマネジメント・プラットフォーム」への進化を目指していきます。

本株式取得は、ライトワークスの成長を加速する重要な戦略的施策です。MB 社が有する採用適性検査や各種アセスメント、360 度多面評価等のサービス・知見を取り込むことで、ライトワークスは従来強みとしてきた人材開発領域に加え、人材採用および人材リテンション領域への事業拡張を図ります。今後は、両社顧客へのクロスセル、「Careership」と MB 社サービスの連携、新たなアセスメントサービスの開発等を通じて、人材の採用から育成・評価・活躍・定着までを継続的に支援するサービス基盤の構築を目指します。ロングリーチは、その実現に向けてライトワークスの事業基盤の強化とさらなる企業価値向上を支援していきます。



###

報道関係者からのお問い合わせ: media-relations@longreachgroup.com

IR 担当者: 香川 文 03-3556-6724 / kagawa@longreachgroup.co.jp

ロングリーチグループについて (URL: <http://www.longreachgroup.com/>)

ロングリーチグループは、日本における戦略的プライベート・エクイティ投資を目的とした事業支援投資会社です。対象分野としては、日本における産業テクノロジー、コンシューマー関連、ビジネスサービス各分野が中心となります。また、共同投資分を含め合計で約2,900億円規模のファンドを運営しており、過去これらのファンドを通じて、様々な投資案件を手掛けてきた実績を有しています。

ロングリーチグループは、投資主体となるファンド並びに東京拠点の株式会社ロングリーチグループ、および香港拠点のロングリーチグループ・リミテッドにより構成されるグループです。東京拠点の株式会社ロングリーチグループは、日本およびアジア市場に関するデータや情報を収集し、投資ファンドが投資案件の発掘調査を行うためのコンサルティング業務を提供しています。

ロングリーチグループは、投資先企業の従業員の皆様及びお客様との信頼関係を基に多様なソリューションを提供することを通じて、企業価値の創出に積極的に取り組んでいます。